

児童朝会 校長の話 10月12・13日

季節は秋を迎えていますね。4年生は国語で「秋の楽しみ」を勉強していました。3年生は秋の俳句を作って廊下に掲示していますね。1年生は生活科の学習で秋を見付けています。

この写真は何かわかりますか？「中秋の名月」そうです。



今年は10月1日でした。秋は空が澄んで1年で最も月がきれいに見えると言われています。6年生



は台東区移動教室で浅草ビューホテルからスカイツリーと一緒に中秋の名月が見られました。

私が秋を感じるのは、この写真の花です。何の花かわかりますか？「彼岸花」そうです。

毎日学校に来る途中、私の家から駅までの間に中学校があります。中学校のフェンスの外に50mくらい見事に咲いています。毎年、彼岸花が咲くと秋が来たなと感じ



ます。彼岸花をよく見ると、葉がなく茎が伸びてその先に

花が付いています。葉はいつ出るかというと、花と茎が枯れた後、緑色の葉がふさふさとして出てきます。そして寒い冬の間、葉のままで過ごします。春になって、他の植物が葉を出したり花を咲かせたりする頃、逆に葉が枯れて、地面だけになってしまいます。何も無い地面からいきなり茎が伸びてつぼみが付くので驚きます。

この写真は何の木でしょう？「金木犀」　そうです。先週、



北側広場で写真を撮りました。今日見たら、もう花が落ちていました。オレンジ色の花をつけますが、ほんのり甘い匂い

が遠くまで届くことで、よく知られています。北側広場には 5 本の金木犀がありましたよ。

これからどんどん秋が深まっていくと思います。身の回りの秋を探してみてください。そして、秋を味わって生活していきましょう。

